

受付番号

479

グループ名称

安心住宅サポート“住ま〜と”

様式3

事務局体制の確認

選択 **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者はいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

選択 **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名

- 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択 **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容

選択 **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容

毎月の定期刊行物（情報ツール）の送付

選択 **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容を設置し、その物件をメンテナンスも含めて引き継ぐ施工構成員をグループ内から選出する

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択 **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

選択 **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容 この欄を使用します。＜「設計性能評価書を取得している」について＞設計性能評価の取得

受付番号

479

グループ名称

安心住宅サポート“住ま〜と”

様式3

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	構成員から受注・着工時期の見込みの報告を受け、毎月プレカット事業者において、在庫量

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	るパナソニックのリビングベルまたは施工構成員が使い慣れたる住宅履歴情報サービス機関で

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	点検を施工構成員が行い、事務局へ報告する。長期優良住宅以外は、施工構成員の維持管理計

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input checked="" type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input type="checkbox"/>	その他
内容	の■の研修会・講習会・見学会について> 上記の■の研修会・講習会・見学会については、

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

受付番号

479

グループ名称

安心住宅サポート“住ま〜と”

様式3

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	を設置。災害対策委員会で、手分けして被害状況の調査を行う。被害のあった物件は、補修
※	災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて
<input checked="" type="checkbox"/>	情報提供を受ける

受付番号

479

グループ名称

安心住宅サポート“住ま〜と”

グループの取組み等PRポイントについて

当グループは2008年に結成し、平成24年度地域型住宅ブランド化事業の開始から10年間続けて、近畿地区において長期優良住宅の長持ち快適住宅“住ま〜とロング”を供給してきた。グループで提供する住宅は、「施主が心地いい住宅」をコンセプトとし、地域の気候・風土を考慮の上で、耐震性能と省エネ性能を確保。長期優良住宅においては設計性能評価の取得をグループのルールとし、また住宅履歴情報の蓄積においては第三者機関である住宅履歴情報サービス機関を活用するなど、施主の安心感と満足度を高める仕様とし、令和4年度地域型住宅グリーン化事業で11年目の取組みとなっている。

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

●長持ち快適住宅“住ま〜とロング”のコンセプトは、「施主が心地いい住宅」。地域の気候・風土を考え合わせて、重視する性能は耐震性能と省エネ性能とする。耐震等級3（ゼロ・エネルギー住宅の長期優良住宅の認定を含む）については、グループの共通ルールではないが、グループの施工構成員には事務局より推進している。

●「施主が心地いい住宅」をコンセプトとしていることから、①階段のステップ高さ20cm以下
②居室の全窓にLow-E複層ガラスを採用 ③高気密・高断熱仕様 ④玄関以外のバリアフリー仕様
⑤窓の開閉部を多くするために窓の大きさ・形状・開け方に変化を持たせ提案・プランニングを行う
の5点の中からいずれか1点以上を採用し、施主に快適な暮らしを提供する。

地域型住宅における地域材の活用について

●地域材は、主要構造材（柱・梁・桁・土台）（2×4工法の場合は、縦柱、工下柱・床下太、端下太・頭つなぎ・土台）と間柱・筋交に使用する。ただし、2×4工法の場合は、間柱・筋交がないので間柱・筋交はルール外とする。また、SE構法の場合は、筋交がないので筋交はルール外とする。

●主要構造材（柱・梁・桁・土台）の地域材の使用に関して、下記の①②のいずれかの選択制とする。

①主要構造材（柱・梁・桁・土台）の50%以上に使用 ②原則として柱・土台に100%使用

●間柱・筋交に関しては、グループ全体として地域材を積極的に使用する。（物件によっては、現場調達の場合がある。）

引き渡し後の維持管理について

維持管理については、長期優良住宅のみ事務局が作成するグループ共通の維持管理計画書に基づき、原則施工構成員が実施し、施工構成員が使用している点検シートを事務局に提出することで確認する。

※認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅のメンテナンスについては、施工構成員が自社で実施。そのため、事務局への報告はルール外とする。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

消費者相談窓口がある

消費者からの問い合わせ・相談に関しては、基本的に施工構成員が窓口となっていて行っている。グループ事務局は、施工構成員の依頼により、消費者の問い合わせ・相談を受ける場合がある。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	安心住宅サポート“住ま〜と”				
R3採択グループ番号	10	-	0499	-	0437

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 :モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	4	0.6	105	21	<input checked="" type="checkbox"/>	6.5				
2	5	0.6	104	24	<input checked="" type="checkbox"/>	4.8				
3	6	0.6	110	29	<input checked="" type="checkbox"/>	4.5				
4	7	0.6	106	34	<input checked="" type="checkbox"/>	3.5				
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2:現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない